

## 高強度・高耐食ステンレスボルト製品紹介

ねじ製品は耐食性能を維持するため、一般的に亜鉛やクロムメッキを行います。環境意識の高まりにつれ、メッキに替わる耐食技術が求められるようになりました。

弊社は予てより、耐食性に優れた素材を使用し、強度が高いステンレスボルトを開発し、市場投入してまいりましたが、その発展型を再度、市場投入しました。

このボルトは世界で初めてのバウシングー効果を抑制したボルトです。



高強度・高耐食ステンレスボルトは鍛造工程を変えることで、JIS B 1054の強度区分のA2規格を越える強度UPを図ったものです。

従来の工法では、SUS304の熱処理は析出硬化処理で強度を上げると脆くなり、析出物の影響で耐食性も低下します。

弊社が開発した工法では、オーステナイト系の材料を使用し、鍛造工程において加工効果にて強度UPさせることにより、熱処理が不要となります。故に耐食性も確保でき、熱処理コストを省いた高強度ステンレスボルトをご提供いたします。

この製品の実用例として、オートバイのブレーキディスク締結に採用されています。

従来は鉄製に表面処理を施したボルトにて締結されますが、北欧などで凍結防止剤の影響で錆びる事象が起き、耐食性と強度の両面で採用されました。

いかにこの製品が優れたボルトであるかを紹介します。

### Mechanical Properties of High Strength Stainless steel Bolt

**このレポートの続きは、お問い合わせください。  
お問い合わせは「お問い合わせフォーム」ボタンからお願いいたします。**